

令和8年度第1回熊本県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

1. 開催日時 令和8年7月28日（火）13時30分～15時30分
2. 開催場所 熊本職業能力開発促進センター 本館2階A201研修室
3. 主な議題
 - ・ 議題1 令和7年度事業実績について
 - ・ 議題2 令和8年度事業実施計画について
 - ・ 議題3 荒尾訓練センター部会報告について

4. 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

（全般について）

- ・ 令和7年度実績について、離職者訓練の定員充足に課題がある一方、在職者訓練や生産性向上支援訓練においては高い実績であり、概ね順調に実績を上げていることは評価できる。
- ・ J E E Dが実施する公的サービスは、雇用のセーフティーネットとなっており、熊本県内企業の人材確保・人材育成に重要であるため、引き続き円滑な業務運営をお願いする。
- ・ 生成A Iは技術の進歩が非常に速いため、生産性向上支援訓練、在職者訓練に関わらず、ポリテクセンターで行う全ての訓練のカリキュラムを見直すなどの強化を行っていただきたい。
- ・ 都心のU I J ターン就職支援センターに対して職業訓練に関する情報提供を行うことで、熊本に就職するという選択肢を求職者にアピールでき、進路選択の多様化に繋がることが期待される。また、熊本にとっても有益な人材が確保できる可能性が広がることから、実施に向けて検討いただきたい。

（離職者訓練について）

- ・ 離職者訓練の定員確保について、様々な取組をされており評価できる。
- ・ ポリテクセンター荒尾は、毎年新しい取組を行っており、小さい積み重ねを継続することで定員充足率向上の実績が出ていることは評価できる。

以 上

令和8年度第1回熊本県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 委員名簿（順不同・敬称略）

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 （3名）	西森 利樹	熊本県立大学総合管理学部教授
	前田 克	株式会社熊本日日新聞社論説委員会 委員長
	西島 真一	学校法人開新学園 熊本工業専門学校長
労働者代表 （1名）	山本 寛	日本労働組合総連合会 熊本県連合会長
中小企業等代表 （5名）	田村 仁	熊本県商工会議所連合会事務局長
	浦田 隆治	熊本県商工会連合会専務理事
	松本 武久	熊本県経営者協会専務理事
	西尾 浩明	熊本県中小企業団体中央会専務理事
	渡邊 紀隆	荒尾商工会議所専務理事
行政機関代表 （4名）	山田 怜	熊本労働局職業安定部長
	荒木 貴志	熊本県商工労働部商工雇用創生局 労働雇用創生課長
	石原 勝幸	菊池公共職業安定所長
	塚本 健洋	合志市産業振興部長